

八女工業同窓新年会  
“学窓（まなびや）を ともにひととき 過ごし仲”

郷愁編

青春に 彩色すれば ブルーなり  
ふるさとの 山河とおさげ 永久にあり  
霜柱 春の芽吹きと 背比べ

政治・社会編

両首どの 民意の標（しるべ） 一本なり  
こんなにも 選挙前と 違う言  
得票が あれば不徳も フリーパス  
政治屋 君子にあらず 豹変す  
元次官 不肖の夫唱 婦随なり  
大相撲 国技を競う 異邦人

団塊編

団塊の 少しシャイが 時代風  
定年が 仕事も妻も 連れて行く  
後がない 崖と団塊 同意語に

自然編

かぐや姫 青い地球に 里心  
うさぎさん 青い地球 実はグレー  
あら不思議 水もこぼさず 浮く地球

あれから40年・濡れ落ち葉編

うっとりこっそり眺め 決めた人  
あこがれの マドンナと妻は 別な人  
賢母より 淑女がいい 妻よりも  
歳の差を 指摘の意味が いま理解  
食べて直ぐ 次食のメニュー 聞かないで  
FAばやり 家庭に伝染 妻も云う

ゴルフ編

飛ばしたい なんて打つとき 向かい風  
おおたたき 雨が風がと 腕忘る  
飛球線 追って願うOB インサイド  
たられればに 増してラッキー 多いはず  
教え魔の フォームも球も そんなでも  
いつになく ゴルフの前夜 読書する